



ライオンズクラブ国際協会330-A地区

キャビネット事務局 〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-36-6 ダイナシティ西新宿1F
TEL. 03-5330-3330 FAX. 03-5330-3370 E-mail: cab@lions330-a.org URL: http://330a.jp

2019年10月24日

ライオンズクラブ国際協会330-A地区

クラブ会長・幹事・GST・FWT コーディネーター 各位

ライオンズクラブ国際協会330-A地区

ガバナー 伊賀保夫

GST 地区コーディネーター L御厨正敬

FWT 地区コーディネーター L島田光子

FWT 糖尿病・小児がん対策・子供の未来

応援委員会 委員長 L中原聡美

「11月14日糖尿病デー・アクティビティのご案内」

拝啓 紅葉の候 皆様に於かれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

ガバナー公式訪問時に於きましては、皆様の多大なるご協力感謝申し上げます。そして又、台風にて被害に遭われた方やご親戚の方々に対しましてお見舞い申し上げます。

さて、GST・FWTではLCIフォワードの1つであります糖尿病対策啓発アクティビティ実施の推進をお願いしているところでありますが、来る11月14日は糖尿病デーであります。

糖尿病デーは1991年にWHO（世界保健機関）が制定し、2006年に国連総会に於いて認定され、インスリンを発見したカナダのバンティング博士の誕生日11月14日を世界糖尿病デーとして顕彰しています。このキャンペーンには青い丸をモチーフにした「ブルーサークル」がシンボルマークとして用いられます。何処までも続く空を表す「ブルー」と団結を表す「輪」をデザインし、世界中で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。

糖尿病は世界で4億1500万人、我が国でも1000万人を抱える病気です。又、世界で6秒に1人の命を奪う糖尿病は合併症などが原因であります。早急な対策が迫られています。

各クラブに於かれましては、糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発運動を推進する為、主要国各地で行っているブルーライトアップ・アクティビティ等を行い、ご自身や家族、大切な人と共に糖尿病について考え、予防に向けた行動をお願い致します。

敬具

※LCI フォワード糖尿病啓発事業の行動方法及び報告（11月1日～12月15日）

1、行動の方法（例）と、写真撮影し報告（クラブ名・人数・場所・受益者数）

- ① ブルーライトアップを行い家族クラブやメンバー全員で
- ② LED イルミネーションで「ブルーサークル」を作り家族やクラブメンバー全員で
- ③ ブルーライトアップされている場所（下記参照）に出向き、背景にして家族やクラブメンバー全員で
- ④ スロー・ウォーキングを開催し家族やクラブメンバー全員で
- ⑤ 各クラブでのチャリティゴルフやゴルフ同好会の開催時に、ハーフはスロー・ウォーキングで開催

2、東京都のブルーライトアップされる場所

- ①二子玉川ライズギャラリー ②東急大岡山駅構内 ③東急病院西口 ④澁谷ヒカリエ ⑤都庁第一本庁舎
- ⑥東京芸術劇場 ⑦東京ゲートブリッジ ⑧国立国際医療研究センター中央棟（屋上）
- ⑩飯田橋メディカルクリニック

3、報告提出

キャビネット事務局へ報告して下さい。 cab@lions330-a.org 報告スタイルは自由

4、地区アワード表彰の対象となります。

本件に関するお問い合わせ先： GST 地区コーディネーター L御厨正敬 mikuriya@futaba-line.co.jp

Tel 090-3217-4310

330-A LIONS CLUBS INTERNATIONAL

CABINET OFFICE DYNA CITY NISHISHINJUKU 1F, 1-36-6, KITASHINJUKU, SHINJUKU-KU, TOKYO 169-0074 JAPAN
TEL. 03-5330-3330 FAX. 03-5330-3370 E-mail: cab@lions330-A.org URL: http://330a.jp